

令和 5 年度 貸 借 対 照 表

【 令和 6 年 3月31日 現在】

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	49,419	49,223	196
普通預金	15,337,162	13,988,419	1,348,743
未収金	0	0	0
流動資産合計	15,386,581	14,037,642	1,348,939
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
発展準備積立資産	2,500,000	2,500,000	0
退職給付引当資産	1,090,000	3,120,000	△ 2,030,000
特定資産合計	3,590,000	5,620,000	△ 2,030,000
(3) その他固定資産			
借室保証金	225,000	225,000	0
什器・備品	0	0	0
その他固定資産合計	225,000	225,000	0
固定資産合計	3,815,000	5,845,000	△ 2,030,000
資産合計	19,201,581	19,882,642	△ 681,061
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	2,760,000	2,771,840	△ 11,840
前受金	17,424	5,808	11,616
未払金	0	0	0
預り金	130,554	39,235	91,319
流動負債合計	2,907,978	2,816,883	91,095
2. 固定負債			
発展準備積立引当金	0	0	0
退職給付引当金	1,090,000	3,120,000	△ 2,030,000
固定負債合計	1,090,000	3,120,000	△ 2,030,000
負債合計	3,997,978	5,936,883	△ 1,938,905
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,590,000)	(5,620,000)	△ 2,030,000
正味財産合計	15,203,603	13,945,759	1,257,844
負債及び正味財産合計	19,201,581	19,882,642	△ 681,061

(注記) 1. 引当金の計上基準

- ① 発展準備積立資産…事業運営の財政基盤の安定化を図るため、計画的に計上している。
- ② 退職給付引当資産…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

2. 特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
発展準備積立資産	2,500,000	0	0	2,500,000
退職給付引当資産	3,120,000	349,333	2,379,333	1,090,000
合 計	5,620,000	349,333	2,379,333	3,590,000

3. 実施事業資産はない。